

オープン・コム

Open Com

2019 No.42



開放型病床をもつ開かれた病院として、
地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、
心かよう安心の医療を目指します。

(ダリア)

ご挨拶(院長)	2
小児科診療部長退任、鳥取大学医学部周産期・小児医学分野教授就任のご挨拶	3
ご挨拶(看護部長・事務部長)	4
病院機能評価を受審しました	5
部長紹介	6~7
医療コラム	8~9
予防接種について	
免疫チェックポイント阻害剤について	
トピックス	10~12
「看護の日イベント」開催報告	
ケア連携の会 開催報告	
日本リハビリテーション医学会学会誌 最優秀論文賞を受賞しました	

当院の活動内容を掲載している記事	12
受診時のお願い/禁煙外来のご案内	13
院内施設のご案内	14~15
みなさまの声 Open Win/d より	16
紹介患者さんの予約受付について	16
かかりつけ医さん こんにちは	17
しょうのメンタルクリニック	
腎・泌尿器科 はやしクリニック	
各種教室・公開講座・院内の公開講座	18~19



ご挨拶

JCHO 大阪病院 院長 山崎 芳郎

平素より関係各位におかれましてはJCHO 大阪病院に対する多大なご支援・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げますとともに、このたび広報誌オープンコム2019年42号を刊行するに際し一言ご挨拶申し上げます。

早いもので、あっという間に令和の時代も半年が過ぎてしまいました。

その間、史上初の10連休ならびに我が国が初めて議長国を務めるとあって大阪市内の経済活動が殆ど休止する危惧がもたれる様な厳戒態勢が敷かれたG20大阪サミット開催への緊急患者対応、そして当院にとっては4回目となる日本医療機能評価受審も無事に更新認定され、JCHO独法第二期中期計画の始動と重なったこの新元号も概ね混乱無く幕開けした感じがする今日この頃です。

しかし、病院を取り巻く諸問題として待ち受けているのは、超高齢化に向けて厚労省の「地域医療構想に関するワーキンググループ(WG)」での検討から、公立・公的医療機関が占めるべき機能別病床数については地域医療構想の実現に向けた合意を得るべしとの方針から、今後公立・公的医療機関の病床再編・統廃合が順次発表される予定です。当院でも、民間医療機関との役割分担を踏まえて、公的病院でなければ担えない診療分野の強化と地域から頼りにされている機能発揮が今後益々期待されていることを、医師の働き方改革と診療科偏在対策とともに見据えながら注視してまいります。

そんな重苦しい空気が続く令和元年でしたが、当院の難波 範行小児科部長が鳥取大学周産期・小児医学分野教授に推挙されるという誠に喜ばしいニュースが届きました。当院OBからは数多くの医学部臨床系教授が輩出していますが、現役の部長が教授としてご栄転されるのは2人目の快挙であり、今後も引続き誕生されることを楽しみにしています。

この広報誌には、現時点での各診療科や各部門の具体的な活動内容や特色が掲載されておりますが、御覧頂いた皆様におかれましては、是非とも忌憚のないご意見を頂ければ幸甚と考えています。

(令和元年10月)

小児科診療部長退任、

鳥取大学医学部周産期・小児医学分野教授就任のご挨拶

難波 範行

平素より大変お世話になっております。地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院小児科の難波です。2015年4月より小児科診療部長として勤務していましたが、このたび鳥取大学医学部周産期・小児医学分野教授に選出されましたのでご挨拶申し上げます。

JCHO大阪病院では、当院名誉院長であり、私の最初のメンターでもある清野佳紀先生が長年診療され、築いてこられた骨代謝疾患・骨系統疾患の診療をシームレスに継続し、さらには周産期医療、地域医療に貢献すべく尽力してまいりました。これから医師会活動とも思っておりましたが、道半ばで退任・異動することになりました。この4年5か月の間に、様々な小児患者さんを通して地域の先生方との連携について、救急、育児困難、虐待などの問題を通して消防・学校・行政・警察との連携について、また院内では病院の運営についてなど、多くのことを学ばせていただきました。誠にありがとうございました。

2019年9月1日より米子に赴任いたします。より広い地域の問題に対応していくこととなりますが、JCHO大阪病院で学んだことを糧として、微力ながら、すべての小児が最良の医療を受けられるように頑張っていきたいと思っております。JCHO大阪病院でも1回/月の小児内分泌外来を継続いたしますので、今後ともご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。(2019年8月)

I . 病院の理念・基本方針・ 看護部の理念・看護部の方針

JCHO の理念

我ら全国ネットのJCHOは
地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め安心して暮らせる地域づくりに貢献します

JCHO 大阪病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対してもリハビリを含む集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・皮膚などの疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 心筋梗塞・脳卒中などに対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。
11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

看護部の理念

地域住民の健康で幸福な生活を支える看護

看護部の方針

1. 患者の生命の尊厳と権利を尊重し、生活の質を高める看護を実践します。
2. 看護の質的向上を図り、地域住民のニーズに応じた看護の提供をします。
3. 多職種と協働し、チーム医療の向上に努めます。
4. 看護職者として感性を磨き、創造性の高い看護の実践に努めます。
5. 自己啓発や看護研究活動を推進します。
6. 人を癒し人を活かす職場づくりに努めます。

II . 患者さんの権利と責務

患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 患者さんの個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にはいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんや病院職員の診療業務の支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。



就任のご挨拶

看護部長 谷岡 美佐枝

このたび、JCHO 大阪病院看護部長に就任いたしました谷岡美佐枝と申します。

さて、わたくしは3年ぶりに当院に戻ってきました。そして今、看護職員と共に理念に立ち戻ることから始めています。看護部は、～地域住民の健康で幸福な生活を支える看護～と掲げております。ますます高度化する医療や科学、多様化する対象を背景に、看護の現場において高い専門性と豊かな知性が必要です。地域包括ケアシステムをより拡充するためには、医療・看護は患者目標を病院におくのではなく、地域において「いのちとくらし」を支えながら達成されることが課題と考えます。看護師は、医療と地域がシームレスに連携できるキーパーソンとなることが一段と求められています。当院看護部には、そのような時代にも対応できる質の高い人材がたくさん揃っています。他の医療機関や地域から信頼が得られるよう活性させていきたいと思えます。

令和の時代を新しく迎える新年度に、JCHO 大阪病院らしくますます発展できることに寄与すべく努力して参ります。どうぞ、ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

就任のご挨拶

事務部長 高橋 良和

4月1日付けで、(独) 国立病院機構大阪医療センターより赴任いたしました。大阪病院での勤務は初めてで、採用も異動も国立病院の人事でしたので、国立病院機構、近畿地方医務局、近畿厚生局での勤務が主でしたが、(独) 地域医療機能推進機構には発足時から1年余り、近畿地区事務所での勤務経験があり、この度の着任の折にも顔を見知った職員が何人かおり、たいへん心強く感じた次第です。

今年度は、(独) 地域医療機能推進機構大阪病院が発足して6年目、病院が建替わって5年目になり、大阪病院が有する機能について地域での確立を具体化していくことが大きな課題であると考えており、大阪府の地域医療構想のための病院連絡会等で、定量的根拠に基づく発信を行っていくことが重要と考えております。またそのためには、経営の安定やコンプライアンスの確保も重要な前提条件ですので、従前にも増して適切な取組みが必要と考えております。

今までの経験を活かして改善や前進に努めていく所存でございますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。

病院機能評価を受審しました

「病院機能評価」は、全国の病院を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、公益財団法人 日本医療機能評価機構が第三者の立場で中立的、科学的・専門的な見地から評価を行い、病院の質改善活動を支援するものです。この制度は初回認定後、5年ごとに更新する必要があります。当院では2003年に初めて受審し、2019年5月に4回目の更新審査を受けました。

病院機能評価受審を終えて

総務企画課 日出 美代

令和元年5月29～30日に受審した4回目の病院機能評価の審査結果が9月6日付文書で届きました。結果は、「認定」判定で今回も無事更新することが出来ました。

当院は、日本医療機能評価機構が訪問審査を開始してから7年を経過した平成15年に、初めて病院機能評価を受審しましたが、残念ながら初回は「カルテの一元化」が出来ていないことを理由に「留保」となりました。留保後は山崎院長を先頭に改善を図り、1年後に晴れて認定を得たと聞いています。その後は、医療を取巻く環境の変化、時流に乗り遅れることなく医療体制を構築し、全て「合格点」を貰っていたので、今回も無事更新出来たことに長年携わってきた職員として心から安堵しています。

近年激しく変動する医療環境や医療政策、医療界の中で、5年毎に実施されるこの病院機能評価を上手に活用し、大阪市西部医療圏の基幹病院である当院が機能に応じた役割を果たしているかをチェックし、地域医療に貢献していくことが大切であると思っています。

病院機能評価を受けて

11階東病棟 看護師長 田中 真由美

病棟ラウンドではいくつかの質問がありました。その一つに病棟の基本方針を医師と相談し決めているかというのがありました。医師と一緒に考え決定していくことの重要性を指摘して頂きました。もう一つが、病棟目標の評価についてでした。毎年、病棟目標の評価は管理報告として看護部への提出を行っていますが、指摘を受けることでそれをどのように活用していくかが課題であることに気付くことができました。

ケアプロセスでは終末期患者の事例が選ばれ、審査員の質問に応じながら入院から退院までの経過を説明しました。入院診療計画書の不備や同意書類の同席者のサインが漏れていたり不十分な点も認識でき、多くの課題が明確になりました。同時に受け持ち看護師をはじめ、多職種と協力し合いながら患者・家族の意向に沿った看護をしていたことが分かりました。準備を進める上で大変さはありませんでしたが、日々の看護を振り返るよい機会となったと思います。



内科診療部長就任のご挨拶

内科診療部長・腎臓内科担当部長・血液浄化センター長 鈴木 朗

地域の諸先生方には、当院の診療のみならず、初期研修医の教育においてもご協力いただいております。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

さて、このたび私は佐々木義明先生の後任として内科診療部長を拝命いたしました。当院の内科は呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、感染症内科の4つの診療科から成り立っております。それぞれの診療科が高い専門性を有しており、現時点におけるベストな医療を提供できるものと自負しております。

当院では、どの診療科に紹介すべきか判断がつかない症例や、いわゆるcommon diseaseを紹介していただける場所として、プライマリ内科外来を開設しております。この外来は内科に属する4つの診療科と、消化器内科、循環器内科により運営されております。診断がつかずにお困りの症例、あるいは一般内科症例につきましてはプライマリ内科外来へご紹介いただきたいと思います。外来受付は午前11時30分までとなっておりますが、それ以降の時間帯は地域連携室へ直接お電話いただければ、内科外来、あるいは重症例は救急外来において時間外当番医が診療させていただきます。重症例を迅速に受け入れられるよう院内の手続きを簡略化する方向で業務改善を行っているところです。旧態依然とした慣習を断ち切り、新しい令和の時代に即した組織に生まれ変わるべく変革していきたいと考えております。地域の先生方からもご批判、ご助言をいただければ幸甚です。

当院は地域医療支援病院を標榜しております。専門的で高度な医療からいわゆるcommon diseaseまで地域住民の皆様のあらゆるニーズに対応し、さらには地域医療を担う先生方から信頼される医療機関となれるよう努力を続けて参ります。これからもご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

出身大学
三重大学

専門分野
腎疾患、透析、高血圧

資格等
日本内科学会認定医・
専門医・指導医
日本透析学会専門医・
学会評議員
日本腎臓学会認定専門
医・指導医



井出 義人

下部消化管外科担当部長（外科）

出身大学 北海道大学

専門分野
下部消化管（大腸、肛門）／腹腔鏡手術
化学療法

資格等
医学博士（大阪大学）／日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本大腸肛門病学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医（大腸）・評議員
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医

診療に当たっての信条・モットー

お一人お一人の患者さんにあった、安全で質の高い医療を提供することを第一に、地域の皆様の力になれるよう、全力を尽くしていきたいと考えております。

メッセージ

下部消化管、特に大腸がんに対する集学的治療・腹腔鏡手術、直腸がんに対する肛門温存手術が専門です。近年、大腸がんは増加していますが、当院での手術件数も増加傾向にあります。当院では患者さん一人一人の状態にあわせて治療方針を決定していますが、特に、体にかかる負担を少なくし、質の高い手術が可能となる腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。腹腔鏡手術は難易度の高い手術ですが、担当スタッフ井出、大澤の2人も日本内視鏡外科学会技術認定医であり、質の高い手術を提供できるように心がけております。また、肛門に近い直腸がんにも出来る限り肛門を温存できるよう、「究極の肛門温存手術」と言われる括約筋間直腸切除術（ISR）も積極的に導入しております。進行度に応じて、術前化学（放射線）療法など集学的治療を用いて、出来る限り肛門を温存できるようにしています。



大八木 知史 産科担当部長（産婦人科）

出身大学 福島県立医科大学

専門分野
産婦人科

資格等
日本産科婦人科学会専門医・指導医
母体保護法指定医
医学博士（大阪大学）
薬剤師

診療に当たっての信条・モットー

同じ病気でも、年齢・症状などにより治療選択肢や優先順位が異なることがあります。その中で、ご本人にとって最適な治療を提示・選択していくことを心がけています。

メッセージ

JCHO大阪病院周辺は、半径5km以内に分娩可能な総合病院が7つ（3km以内でも4つ）もある、妊婦さんからすると大変恵まれた、病院からすると大変過酷なエリアです。当院も新病院移転から5年目に入ります。その後、近隣病院も新病院に移転し（しかもみんな当院に近づいてきています！）、当院はもはや“新”というイメージが薄れてきています。その中から、患者さんや地域の先生に選んでいただける、安全でかつ魅力的な産科としていくよう励んでまいりたいと考えております。



小川 真 耳鼻いんこう科診療部長

出身大学 大阪大学

専門分野

咽喉頭機能(音声/嚥下/気道)の障害

資格等

医学博士(大阪大学)

日本耳鼻咽喉科学会専門医・耳鼻咽喉科専門研修指導医

日本気管食道科学会気管食道科専門医(咽喉系)

診療に当たっての信条・モットー

- ・咽喉頭機能異常を来す疾患の多くは生活習慣病である。
- ・医学的治療のみでなく、訓練・リハビリテーション・生活指導を取り入れた医療を行う。
- ・特に音声障害に対して、声帯の病変探し・麻痺探しに留まらない、発生の生理学を踏まえた診療を実践する。

メッセージ

現在日本全国に81の大学医学部があり、同数の耳鼻咽喉科学講座があります。それらのほとんどに喉頭癌の治療を行う癌専門医師はいるものの、音声・嚥下の障害を専門的に診察する医師が在籍する施設は25校程度しかなく、また気道を専門的に扱う医師が在籍する施設はさらに少数となります。そのため、当領域の標準的な診療技術の普及は他の耳・鼻・腫瘍領域と比較して遅々としており、適切な治療を受けることなく放置されている患者さんが本邦にまだまだ大勢おられます。これまで大阪大学において14年間にわたって音声・嚥下・気道障害の診療および喉頭生理学の研究に従事した結果、咽喉頭機能異常の疾患の病態の多くに生活習慣が深く関連していることに気づくに至りました。今回の当院への就任に当たり、これまで大学で培った知識および経験を基に、今後は地域に密着する病院において自身の理想の診療を追求していきたいと考えております。



北林 克清 心臓血管外科診療部長

出身大学 大阪大学

専門分野

成人心臓血管外科/大動脈外科

資格等

医学博士

外科専門医

心臓血管外科専門医、修練指導者

腹部、胸部大動脈ステントグラフト指導医

診療に当たっての信条・モットー

和を以て貴しと為す

メッセージ

2018年8月より循環器センター心臓血管外科部長に着任しました。これまで多くの病院で学んだことをいかして、一人ひとりの患者さんに最適な治療を提供できるよう頑張りたいと考えています。大動脈瘤のステントグラフト治療に加え、今後は経カテーテルの大動脈弁置換術や小切開心臓血管外科手術などの低侵襲医療にも積極的に取り組んで行く方針です。心臓、血管の疾患でお困りの患者さんがおられましたら緊急対応も含め、いつでも気軽にご相談ください。循環器内科との協力のもと誠心誠意、診療にあたらせていただきます。



田中 陽子 呼吸器内科担当部長(内科)

出身大学 富山大学医学部
(旧富山医科薬科大学)

専門分野

呼吸器内科疾患全般

資格等

日本内科学会内科認定医・指導医・総合内科専門医

日本呼吸器学会呼吸器専門医

日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

診療に当たっての信条・モットー

患者さんとともに一番良い治療を探していくのがモットーです。

メッセージ

呼吸器領域は肺炎、喘息、COPD、間質性肺炎、肺癌など良性疾患から悪性疾患、急性期治療から慢性期治療まで幅広く、また最近の治療・診断の進歩も目覚ましいものがあります。そのなかで患者さんにとって一番良いと思われる治療を一つ一つ相談しながら探していきたいと思っております。



長田 学 感染症担当部長(内科)

出身大学 札幌医科大学

専門分野

感染症

資格等

日本内科学会認定医

麻酔科標榜医

診療に当たっての信条・モットー

病気を治すだけでなく、「患者さんにとってBestなゴールは何か」を常に意識して診療に当たりたいと思っています。

メッセージ

院内の感染症に関する業務を担当しています。感染症の治療だけでなく、感染症の予防や院内の感染対策への取り組みを通して地域の医療に貢献していきたいと考えています。どうかよろしく申し上げます。



眞下 永 ぶどう膜炎担当部長(眼科)

出身大学 大阪大学

専門分野

ぶどう膜炎

資格等

日本眼科学会専門医

A型ボツリヌス毒素製剤ボトックス講習・実技セミナー終了

診療に当たっての信条・モットー

患者さんの立場に立って物事をとらえ理解しようとする事、最新の医学的知見を習得し、診療に反映することが大事だと思っております。

メッセージ

ぶどう膜炎は眼科疾患の中では比較的頻度が低いです。的確な診断・治療を行わなければ、炎症により緑内障をはじめ、多彩な合併症を引き起こし、視機能を失う可能性がある疾患です。近年、生物学的製剤をはじめステロイド以外の免疫抑制剤が使用可能となり、ぶどう膜炎の炎症のコントロールの治療選択肢が増えて参りました。これらを駆使し、一人でも視機能を維持・回復できるように日々の診療に邁進する所存です。

予防接種について

小児科診療部長 山田 寛之

予防接種に関してお伝えしたいことはいくら紙面があっても書ききれないほどたくさんあります。例えば予防接種の接種スケジュールは常に見直されており、毎年のように変更があります。

今回は、2018年から日本小児科学会が推奨している小学校入学前の三種混合ワクチン（任意接種）に関してお話をします。その前に、ぜひとも覚えておいていただきたい言葉があります。その言葉とは“VPD”です。病院や小児科医院でポスターを見かけたことがあるかたもおられるかもしれませんが。VPDとはワクチンで防げる病気のこと、Vaccine(ワクチン) Preventable(防げる) Diseases(病気)の略です。ではワクチンと予防接種とはどういうものでしょうか。それは、細菌やウイルスによって引き起こされる感染症を防ぐ手段のことで、ワクチンとは感染症の原因となる細菌やウイルスの病原性を弱め病気が起こらないよう加工して体にとって安全な状態にしたものです。ワクチンを接種することでその病気にかかることなく、あるいはかかったとしても重症化することのないように病気に対する抵抗力をつけるということです。予防接種とはワクチンを接種することです。つまり、細菌やウイルスの病原性を弱めたものを前もって投与しその病気にかかりにくくすることが予防接種で、投与するのがワクチンです。

乳幼児期には抵抗力（免疫）が未熟なため、さまざまな感染症にかかります。中でも細菌性髄膜炎やはしかは非常に重大な症状や後遺症を起こし、命に関わる危険がある病気です。このような感染症にかからないように予防することがとても大切です。ですので、我々小児科医は決められた予防接種は必ず受けていただくようお願いしています。また、任意接種も積極的に受けていただくことをおすすめしています。現在の予防接種スケジュールは非常にタイトになっていますので、かかりつけ医を持ちスケジュールをしっかりと立てることが大切です（図1）。

【図1】日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール 2018年8月1版 日本小児科学会



ワクチン	種類	乳児期									幼児期					学童期/思春期								
		生後1週間	6か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9-11か月	12-15か月	16-17か月	18-23か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上	
インフルエンザ（ヒブ）	不活化		①	②	③							④	(注1)											
肺炎球菌（PCV13）	不活化		①	②	③							④		(注2)										
B型肝炎	ユニバーサル		①	②				③															(注3)	
	母子感染予防	生	①	②																				
ロタウイルス	1価		①	②																			(注4)	
	5価	生	①	②	③																			(注5)
4種混合（DPT-IPV）	不活化			①	②		③					④	(注6)				(7.5歳まで)							
3種混合（DPT）	不活化			①	②		③					④	(注6)				(7.5歳まで)							
2種混合（DT）	不活化															⑤	(注7)					⑥11-12歳	(注8)	
ポリオ（IPV）	不活化			①	②		③					④	(注6)				(7.5歳まで)							
BCG	生					①																		
麻疹・風疹混合（MR）	生												①			②	(注10)							
水痘	生												①			②								(注11)
おたふくかぜ	生												①			②	(注12)							
日本脳炎	不活化													①	③	(7.5歳まで)						④9-12歳		
インフルエンザ	不活化																							毎年（10. 11月などに）①②
ヒトパピローマウイルス（HPV）	不活化																				(注13)	小6	中1	中2～高1

 定期接種の推奨期間
 定期接種の接種可能な期間
 任意接種の推奨期間
 任意接種の接種可能な期間
 添付文書には記載されていないが小児科学会として推奨する期間
 健康保険での接種時期

(日本小児学会「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール」

http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138 より引用

※ 掲載許諾済み。無断転載・複製禁止。

さて、前置きが長くなりましたが本題に入ります。四種混合ワクチンを接種することで、ジフテリア、破傷風、百日咳、ポリオの発病が予防できます。生後3ヶ月になったら1回目の接種を始めます。その後3～8週間隔で2回接種します。3回目終了後、6ヶ月以上（標準的には12～18ヶ月）あけて4回目を接種します。このスケジュールでワクチンを接種したほとんどの子どもは免疫がつき、これらの病気から守られます。ただ、百日咳に関しては、ワクチンで得られた免疫も小学校入学前には弱くなっており、有効な効果を維持している子どもの割合が4割以下に低下していることがわかってきました。実際に最近の調査では、百日咳にかかる人の多くは小学生となっています。現在のところ四種混合ワクチンの5回目の接種はできません。そこで日本小児科学会は小学生以降の百日咳に対する免疫を維持するために、任意接種ではありますが次のような推奨を行っています。

- ・三種混合ワクチン(ジフテリア、破傷風、百日咳に対するワクチン)を小学校入学前に接種する
- ・11-12歳で接種する2種混合ワクチン(ジフテリア、破傷風に対するワクチン)の代わりに三種混合ワクチンを接種する

最近では、百日咳にかかる大人も増えています。これらの任意接種によって、大人の百日咳も減少することが期待されています。

免疫チェックポイント阻害剤について

呼吸器内科担当部長 田中 陽子

人の体にある**免疫システム**には、免疫を活性化するアクセルと抑制する**ブレーキ**が存在します。**ブレーキ**は**免疫チェックポイント**として機能し、自分自身に対する過剰な炎症反応を防いでいます。

“がん”は、このブレーキ機能をつかってたくみに免疫の監視から逃れています。免疫チェックポイントの代表的な分子にPD-1があります。これはT細胞にあり、PD-L1とくっついてしまうと機能しなくなります。PD-L1は体の中の細胞にも存在しますが、がん細胞やウイルスに感染した細胞にも存在します。

免疫チェックポイント阻害剤(PD-1阻害薬、PD-L1阻害薬)はこのPD-1とPD-L1がくっつくのを防ぎ、がんが免疫システムの監視から逃れようとするのを阻止する薬です。皮膚がんや肺がん、泌尿器科がん、胃がん、頭頸部がんなどで使われていますが、臨床試験でいろいろながんにも有効であることが証明され、治療の適応も広がってきています。肺がんのうち非小細胞肺がんでは、ニボルマブ、ペムブロリズマブ、アテゾリズマブ、デュルバルマブの4種類が治療に使われています。

このような性質を持っている薬のため、過剰な免疫反応が**副作用**として出ることがあり、いままでの抗がん剤とは異なります。劇症を含む1型糖尿病、甲状腺機能障害、重症筋無力症、間質性肺炎、下垂体・副腎機能不全、大腸炎、皮疹、ぶどう膜炎、血栓症といった**副作用**がでることがあります。投与中だけでなく、投与後数か月たってから**副作用**がでることもあるため注意が必要です。喉の乾き、異様なだるさや食欲低下、吐き気、息切れ、ものが二重に見える、まぶたが下がる、ひどい下痢や血便、皮疹、筋肉痛、脱力などの症状がありましたら病院にご相談ください。

「看護の日イベント」開催報告

フローレンス・ナイチンゲール生誕の日を記念して制定された5月12日の「看護の日」にちなんで、当院でも2019年5月10日に2階ラウンジにて「看護の日」のイベントを開催しました。

地域の皆様に日頃の健康を振り返る機会としてイベントを企画し、今年度は166名の方にお立ち寄りいただきました。肩こり・腰痛体操では座ってできる簡単な体操を看護師と一緒に実施しました。「日頃動かさない筋が伸びるね」等の感想を話され、楽しみながら参加していただきました。また、乳

がん自己検診を経験できる人形を用いて実際に触って感触を経験していただきました。健康チェックコーナーでは、身体測定・血圧測定・血糖測定を行いました。特に血糖値に興味を持つ方が多く、実際に看護師に測定してもらった数値を基準値と比較し、一喜一憂しておられました。このような機会を通じ、皆様が住み慣れた地域でより良い暮らしを送れるよう今後もイベントを開催していきたいと思います。

(13西病棟 看護師長 玉置ひろみ)



ケア連携の会 開催報告

ケア連携の会は、2019年6月に第25回、7月に第26回を開催いたしました。

第25回は、年々増加している心不全患者の管理と生活指導をテーマに、当院循環器内科 長谷川新治部長が講演しました。心不全の病態や症状や観察点・注意点を、分かりやすい言葉で説明していただき、なぜ、どのようなことに注意して観察・支援をすればよいのか、それぞれの職種が理解を深めることができました。

第26回では、重症心身障がい児(者)の退院支援をテーマに事例検討会を行い、訪問看護師、障がい

福祉に関わる相談員や施設職員の方々にも参加いただき、活発な意見交換ができました。初めて取り上げたテーマでしたが、成長とともに病態が変化し、複数の医療デバイスの導入が必要になることが多い障がい児(者)を支えていくためには、医療と福祉の連携が重要であることを改めて実感する機会となりました。

今後も、事例検討会、講演会を計画しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(医療福祉相談室 室長 三村 麻紀子)

今年度の予定

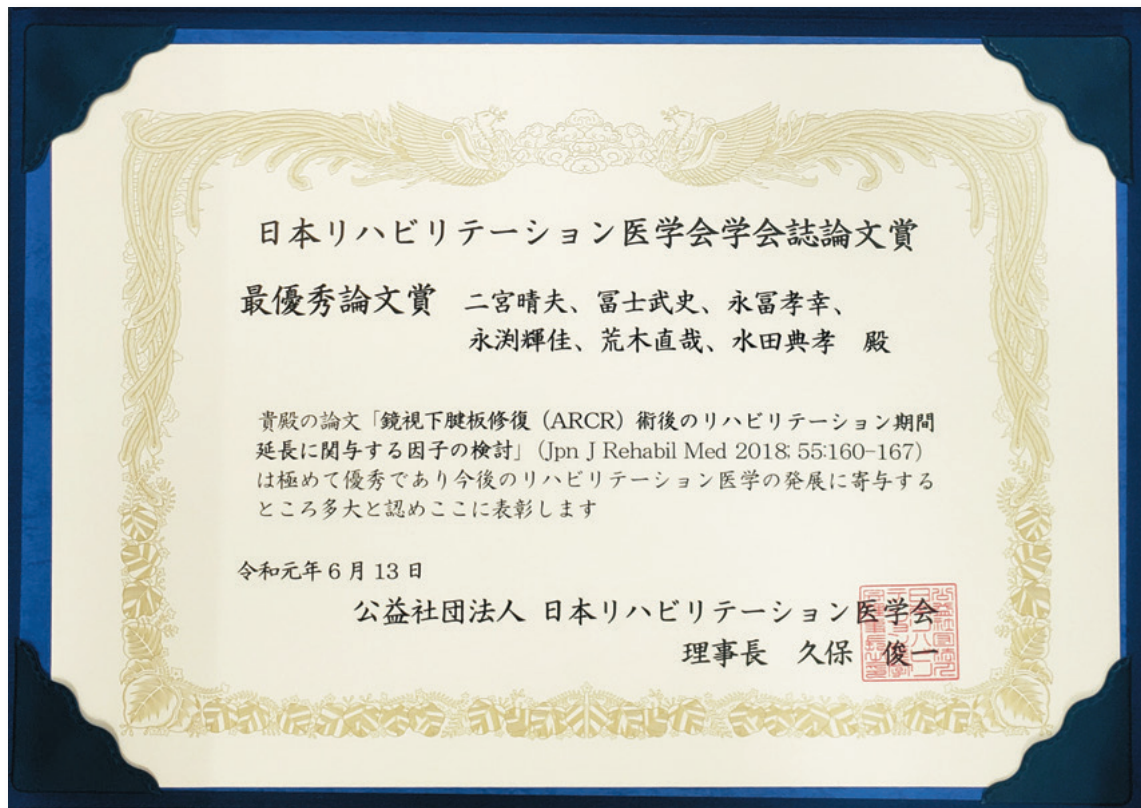
回	実施予定日	内容	発表者 / 講演者
第27回	2019年 9月11日(水)	事例検討	JCHO 大阪病院 医療福祉相談室
第28回	2019年 10月24日(木)	講演	サギス中クリニック院長 塚本 雅子 先生
第29回	2019年 11月13日(水)	事例検討	此花区訪問看護ステーション連絡会
第30回	2020年 2月27日(木)	事例検討	JCHO 大阪病院 外来治療センター 看護師

終了

終了



日本リハビリテーション医学会学会誌 最優秀論文賞を受賞しました



当院の活動内容を掲載している記事

当院が下記メディアに掲載されました

新聞記事

新聞名	掲載年月日	掲載タイトル	内容
読売新聞	2019.2.24(日)	病院の実力「前立腺がん」 (2017年治療実績)	全摘手術(3件)、外照射治療(小線源治療併用は除く)(11件)
読売新聞	2019.3.24(日)	病院の実力「心臓病」 (2017年治療実績)	冠動脈バイパス手術(13人)、心臓カテーテル治療(140人)、弁膜症手術(19人)、胸部大動脈瘤手術(51人)、成人の先天性心疾患の手術(1人)
読売新聞	2019.5.19(日)	病院の実力「脳卒中」 (2018年治療実績)	【脳梗塞：新規入院患者(248人)、脳血栓溶解療法(21人)、血栓回収療法(2人)】、脳出血新規入院患者(64人)、脳卒中専門医(2019年1月現在 4人)
読売新聞	2019.6.23(日)	病院の実力「ぜんそく」 (2018年治療実績)	ぜんそく患者数(322人)*小児科分のみ

テレビ出演

テレビ局・番組名	放送日・番組時間	内容・出演者
読売テレビ 「ウェークアップ! ぷらす」	2019.8.3(土) 朝8:30~9:25	「特集01 甲子園が変わる...?球数制限導入への動き」 スポーツ医学科 島田 幸造部長 子供の野球肘、骨軟骨障害について:インタビューと実際の診察の様態について放映された。

患者さんへのお願い

受診時のお願い

- 診療科によって予約をお取りできない曜日があります（皮膚科、脳神経外科、神経精神科、形成外科、泌尿器科、心臓血管外科、耳鼻いんこう科、脳神経内科）。ご受診の際は一度お問い合わせください。
- 保険証をお持ちいただかなかった場合は、自費診療になります。後日（なるべく受診された月内に）、保険証と自費診療で支払った領収書をお持ちになって、保険確認窓口へお渡しください。保険診療で計算しなおします。
- 当院では、紹介状をお持ちの患者さんの診察待ち時間をできるだけ少なくし、スムーズに受診していただくため、初診患者さんの診察予約を行っております。**予約の際にはかかりつけ医からの紹介状と紹介元医療機関からの予約が必要です。**診察担当医の出張による休診日もありますので、できるだけ予約をしてご来院いただきますようお願いいたします。
- 予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承くださいませようお願いいたします。
- 当院での整形外科初診・再診の取り扱いについて
整形外科（リウマチ科・脊椎外科・スポーツ医学科を含む）の初診は、他の医療機関からの紹介患者さん限定とさせていただきます。過去に通院しておられた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となりますので、他の医療機関からの紹介・予約が必要となります。
受診ご希望の際は、まずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。
なお、**再診も初診と同様にすべて予約制です。**診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状をお持ちでも、診察や診察医師の手配ができませんのでご了承ください。

【問合せ先】 地域連携室 TEL：06-6441-5451（代）
AM 9：00～PM 5：00（土日祝日を除く）

◆ 禁煙外来のご案内（予約制）

場 所 内科外来

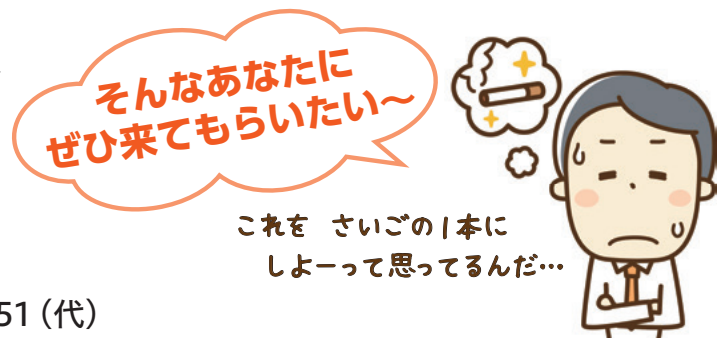
日 時 毎週金曜日 13時～14時（禁煙教室があるときは14時～）

内 容 禁煙補助薬処方、呼気一酸化炭素濃度測定など個別指導で、カウンセリング中心です！
事前予約の上お越しください。

*保険適応は一定の条件を満たされる方

↓
保険改定により35歳未満の方でも受けやすくなりました。

問合せ JCHO（ジェイコー）大阪病院
内科外来 TEL：06-6441-5451（代）



院内施設のご案内

駐車場



- ▶ 事前精算機は西側出入口(守衛室前)にあります。
- ▶ ご入場は、あみだ池筋よりお願いいたします。

【駐車場問合せ先】

タイムズコンタクトセンター TEL: 0120-72-8924

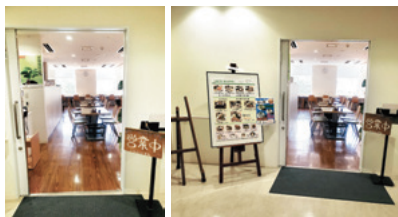
(利用料金)

- 一般料金 60分 600円
- 外来受診の方 60分 200円
- ・ 最大料金 平日 1,800円 土日祝 800円
- ・ 割引対象の方で、身体障害者手帳をお持ちの方 (無料)
- ・ 入院・退院当日、日帰り手術、人間ドック受診の方(無料)

患者さん用コインロッカー

- 設置場所 1F タリーズコーヒー入口横
- 使用料金 1日1回 小型100円 中型200円
- 係員対応時間 平日 9:00 ~ 17:00
土日祝祭日 翌通常診察日
(時間外の対応はできませんのでご注意ください)
- 追加料金 午前0時をもって日数の切換えとなり、引き続きご使用の場合は、上記料金の追加となります。
- 使用期間 4日(連続)以上の使用はできません。
3日以内にお引取りください。(ご使用当日も含まれます)
- 使用期間の経過 4日以上経過した収容品は、規定により当方所定の場所に保管します。
- 保管荷物 前項により別途保管中の収容品保管期間は30日以内で、保管料金は、ロッカー使用料と同じです。
(30日を過ぎた物品は処分いたします)
- 鍵の紛失 直ちに下記連絡先にお申し出ください。
なお、鍵交換費用として2000円いただきます。
- その他 コインロッカーの使用約款はロッカー扉裏にありますのでご覧ください。
- 連絡先 ロッカーについてのご用の方は守衛室までお願いします。

施設名



レストラン「ポールライト」

場所 4階(南)

営業時間 ※定休日: 土・日・祝

月~金 8:30~15:00
【モーニングタイム】 8:30~11:00
【ランチタイム】 11:00~14:30

施設名



タリーズコーヒー TULLY'S COFFEE

場所 1階(東)

営業時間

平日: 7:30~19:00
土・日・祝: 8:00~18:00
年中無休

施設名



ファミリーマート

場所 1階(東)

営業時間

24時間営業・年中無休

ラウンジ・医療情報コーナー

当院を利用される患者さんのためのオープンスペースです。お気軽にご利用ください。

施設名



ラウンジ(外来)

場所

2階(南)

開放時間

平日: 8:30~18:00
閉鎖: 土・日・祝日・年末年始

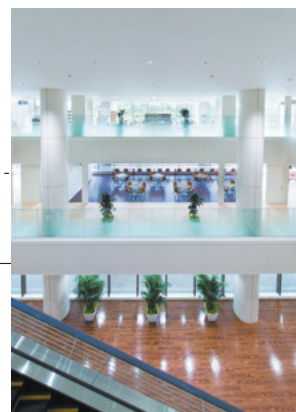


医療情報コーナー

3階(南)

平日: 8:30~18:00
閉鎖: 土・日・祝日・年末年始

一般娯楽本、雑誌、闘病記、医療パンフレット、医療書があります。
(利用ルール等詳細は、コーナー内の案内をご覧ください)



くらしと医療の相談窓口



くらしと医療の相談窓口では、くらしや医療・看護に関する様々な相談に幅広く対応しています。相談内容により、専門看護師や認定看護師をはじめとする各領域のスペシャリストや専門の部署・職種に連絡をとり、対応の調整をおこないます。

相談時間は、平日8時～17時15分となっております。ご遠慮なく相談にお越しください。

(最終更新日：2019年4月30日)

【お薬コーナー】について

■取扱内容

- ◆「当院特定の処方薬や血糖測定材料など」をお渡ししています。
※お渡しするお薬について、説明も行っています。
- ◆窓口では、当院のお薬についてのご質問やご相談にお答えしています。
※ご相談の内容によっては、「お薬相談室」(個室)もご用意しております。

■受付時間 平日：月～金 午前10：00～午後5：15

※上記の時間外は、窓口横のインターフォンを押してご連絡ください。

【お薬についてのご相談】について

■「当院で処方されたお薬」についてのご相談

- ◆電話でのご質問・ご相談は、
平日…8：30～17：15 土日休日…8：30～12：15
TEL…06-6441-5451 (代) 薬剤部 で承ります。
- ◆来院中の方は、「お薬コーナー」の窓口にお申し出ください。
- ◆入院中の方は、「病棟専任の薬剤師」もいますので、声をおかけください。

■「保険薬局で調剤されたお薬」についてのご相談

「そのお薬を受け取られた薬局」に直接お問い合わせください。



2018年12月から2019年5月までの投書箱「みなさまの声」に寄せられたご意見は109件、患者相談窓口で直接対応したご意見等は187件、合計296件でした。その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q 会計の自動支払機についてですが、利用の仕方がわからず、戸惑っている高齢者の方をよく見かけます。他の病院では自動支払機の所に職員がおられ、そういった方へのサポートをされている所があります。ご検討をお願いします。

A 時間帯によって精算のお手伝いをさせて頂くスタッフを配置しておりますが、あいにく不在の時間帯もございましたこととお詫び申し上げます。

Q 夫の件ですが、20年以上厚生年金病院～大阪病院で人間ドック、泌尿器、内科その他かかっているのに、昨年夜の6:00頃会社で熱が出て救急車を呼び大阪病院に救急隊員がTELをしましたが、受け付けてもらえず、隣の住友病院に搬送されました。大阪病院がかかりつけないのに受け付けてもらえないのは何故でしょうか？今後、そういう事が無いようにお願いしたいです。

A 発熱でお辛い時に受け入れ出来ず、不愉快な思いをさせてしまい誠に申し訳ありませんでした。当院は24時間救急診察を行っておりますが、搬送要請の際は他の救急患者の対応等で受け入れが難しい状態であったと考えられます。できる限り救急要請にはお答えできるよう整備していきたいと考えております。

Q 持ち歩く書類が多すぎます。手足の不自由な私には、とても困難です。

A この度は、貴重なご意見を頂き、誠に有難うございました。外来に関わるスタッフ全員で対策を考えました。すぐにできることと、システム改善が必要なことなどありますが、これまで以上に目配り・気配り・心配りを実践していきたいと思っております。

※ご高齢や身体の不自由な方には、手荷物が少なくなるような工夫や声掛けを行います。

※ unnecessary 伝票類は処分させていただきます。

紹介患者さんの予約受付について

これまで、紹介状をお持ちの患者さんから、お電話での予約をお取りしてきましたが、令和1年6月より、当院への診察予約、検査予約の受付は、紹介元医療機関からのみとさせていただきます。

ただし、歯科口腔外科は、紹介状をお持ちの患者さんから、お電話で予約をお取りいただくことが可能です。

(最終更新日：2019年5月31日)

かかりつけ医さん

こんにちは

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

福島区

しょうのメンタルクリニック

院長 生野 宏和

〒553-0003 大阪市福島区福島2-8-22-301
福田ビル3階

TEL 06-6455-6756

FAX 06-6455-6756

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	○	○	—	○	○	○	—
16:00~19:00	○	往診	—	往診	○	—	—



しょうの先生



アクセス ■ JR 東西線「新福島」駅下車、徒歩1分

診療科目

神経科 / 心療内科 / 精神科

往診

有

休診日

水曜・土曜午後・日曜・祝日
★火・木曜日の午後診は往診のみ

駐車場

無

当院は2002年12月に開院いたしました。主にうつ病、不安障害、認知症などの治療に力をいれております。バス停と駅の至近ゆえ、此花区と西淀川区からも多数の患者様にご来院いただいております。

一方、諸事情により通院困難な患者様にも訪問診療を積極的に行っております。

今後も地域の皆様のお役に立てるよう鋭意努力して参ります。



福島区

腎・泌尿器科はやしクリニック

院長 林 哲也

〒553-0003 大阪市福島区福島5-18-25
あみだ池筋 阪急オアシス3階

TEL 06-6343-8803

FAX 06-6343-8348

ホームページ <https://hayashiuro.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	—	○	★	—
16:00~18:30	○	○	○	—	○	—	—



アクセス ■ JR 大阪環状線「福島」駅下車、出口南側より徒歩約4、5分
■ JR 東西線「新福島」駅下車、①番出口より徒歩約4分
■ 阪神本線「福島」駅下車、②番出口より徒歩約4、5分
■ 京阪中之島線「中之島」駅下車、①番出口より徒歩約12分
■ 大阪市営バス39、55、56系統「福島西通」バス停より徒歩約1分

診療科目

泌尿器科

往診

無

休診日

木曜・土曜午後・日曜・祝日
★土曜診療は9:00~13:00

駐車場

無



林先生(中央)とスタッフのみなさん



当院は2019年5月22日に開院いたしました。

診療は排尿のトラブル(前立腺肥大症、過活動膀胱、尿失禁など)、泌尿器がん(腎臓・膀胱・前立腺がんなど)、尿路結石(腎臓や尿管、膀胱結石)、尿路感染症(膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎など)、小児の夜尿症など、年齢や性別を問わず幅広く泌尿器科疾患に対応します。受診しやすく、安心できる「かかりつけ医」として地域の皆様のお役に立ちたいと考えております。

各種教室

マタニティクラス 問 申 JCHO(ジェイコー)大阪病院(8階東病棟) ☎ 06-6441-5451 (代)

- 場 所/当院6階 講堂
- 予約制

※各回内容が異なります。 ※祝日などにより日程が変更になることもあります。

開催日			時間
第1回	18週頃	第1・3水曜日、第2日曜日	9:30～11:30
第2回	28週頃	第4金曜日	13:30～15:00
第3回	32週頃	第1・3水曜日、第2日曜日	13:30～15:30

腎臓病教室 問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(血液浄化センター) ☎ 06-6441-5451 (代)

- 時 間/13:30～14:30
- 場 所/当院6階 会議室2
- 費 用/無 料
- 方 法/事前申込不要、直接お越しください。

※都合により下記の内容に若干変更があるかもしれません。

開催日	テーマ	対 象	担 当
11月28日(木)	慢性腎不全の食事療法 エネルギーの摂り方	主に慢性腎不全患者様(保存期)	栄養士
12月	お休み		
2020年1月23日(木)	腎臓病と薬	主に慢性腎不全患者様	薬剤師
2020年2月27日(木)	腎臓病と検査(データの読み方)	主に慢性腎不全患者様	検査技師
2020年3月26日(木)	透析療法について ①「血液透析の実際」②「腹膜透析の実際」	主に慢性腎不全患者様(保存期)	医師 (看護師)

レッツ！糖尿病教室 問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来) ☎ 06-6441-5451 (代)

- 時 間/14:00～16:00(受付は13:40から)
- 場 所/当院6階 講堂 1・2
- 費 用/無 料
- 方 法/事前申込不要、直接お越しください。

※11月は第2月曜日に開催いたします。

開催日	テーマ	担 当	開催日	テーマ	担 当
11月11日 第2月曜日	世界糖尿病デー 2階外来待合(ラウンジ)にて開催		2020年 2月6日 (木)	糖尿病大血管障害 正しく知ろう!インスリン製剤について 糖尿病食の減塩について	医師 薬剤師 管理栄養士
12月5日 (木)	糖尿病腎症 体の健康は「口の中」から 糖尿病腎症の食事	医師 歯科衛生士 管理栄養士	2020年 3月5日 (木)	糖尿病における皮膚疾患 足を守ろう フットケア	医師 看護師

禁煙教室 問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来) ☎ 06-6441-5451 (代)

なぜ禁煙が難しいのか、禁煙によるメリット、禁煙成功のコツなどをわかりやすく解説いたします。どなたでも参加できます。禁煙外来を受診されるかたにはあらかじめ受講をおすすめしています。

- 開催日/第1金曜日
- 時 間/13:00～14:00
- 場 所/6階第3会議室
- 費 用/無 料
- 方 法/事前申込不要、直接お越しください。
- ※8月は休み。



消化器病懇話会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来)
☎ 06-6441-5451(代)

- 時間 / 14:00 ~ 16:00
- 費用 / 無料
- 場所 / 当院6階 講堂2
- 方法 / 事前申込不要、直接お越しください。

※詳細については確定次第、院内に掲示します。

開催日	テーマ
11月30日(土)	消化管疾患、とくに早期癌
2020年1月25日(土)	肝硬変について
2020年3月14日(土)	肝細胞癌について

※詳細については確定次第、院内に掲示します。

院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(地域連携室)
☎ 06-6441-5451(代)

名称	日 時	場 所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日 17:30 ~ 19:00	当院6階 会議室2
手の外科診療班症例検討会	第1金曜日 19:00 ~ 21:00	当院6階 講堂1
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日 17:00 ~ 18:30	当院9階東 カンファレンス室
臨床病理検討会(CPC)	毎月最終水曜日 17:30 ~ 18:30	当院6階 講堂1

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。
開催直前までの1週間以内に地域連携室にご確認ください。

ケア連携の会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(医療福祉相談室：三村)
☎ 06-6441-5451(代)

ケア連携のためのネットワークづくり、地域の皆様と共に学ぶ場として事例検討を中心に開催、ケア連携の質向上を目指しています。

- 対象 / 病院看護師、訪問看護師、ケアマネージャー、その他医療・介護従事者
- 予約制 ※詳細は各回ごとにご案内いたします。
※「医療・看護トピックスの情報提供」の開催日は、決定次第お知らせします。

回	実施予定日	内 容	場 所
第27回	2019年 9月11日(水)	事例検討	当院6階 講堂1,2
第28回	2019年10月24日(木)	講演	JCHO大阪病院附属看護専門学校 視聴覚教室
第29回	2019年11月13日(水)	事例検討	当院6階 講堂1,2
第30回	2020年 2月27日(木)	事例検討	当院6階 講堂1,2

終了
終了

公開講座

問 申 JCHO(ジェイコー)大阪病院(看護部教育担当：谷口)
☎ 06-6441-5451(代)

JCHO大阪病院看護部では、看護実践の向上だけでなく、医療安全・看護倫理など、様々な研修を計画・実施しています。

今回は、後期コアレクチャーとして、日々の看護に必要な基礎知識についての研修を公開し、外部の看護師の皆様の参加を受け付けています。参加希望の研修がございましたら、看護部まで電話でご連絡ください。

日	時間	研修項目
10月11日(金)	13:00 ~ 14:30	感染管理
10月31日(木)	14:00 ~ 15:30	感染管理
11月6日(水)、20日(水)	15:00 ~ 17:00	スキンケア
12月18日(水)、26日(木)	15:30 ~ 17:00	認知症・高齢者看護 Part 2
2020年1月9日(木)、20日(月)	15:30 ~ 17:00	がん看護
2020年2月5日(水)、19日(水)	15:30 ~ 17:00	入退院支援
2020年3月10日(火)、18日(水)	15:30 ~ 17:00	栄養管理と摂食・嚥下看護

終了

研修項目により時間・場所が異なりますので、参加ご希望の方は看護部までご連絡ください。

問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています

外来診療 受付時間

8:30～11:30

(土・日・祝日・年末年始を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてもらってください。

整形外科は紹介状と、予約なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00～21:00 平日(月～金)

10:00～21:00 土・日・祝日

診療科等一覧

- 救急部
- プライマリケア診療部
- 内科
- 消化器内科
- 神経精神科
- 脳神経内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ科
- スポーツ医学科
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻いんこう科
- 放射線診断科
- 放射線治療科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科・歯科口腔外科
- 病理診断科
- 集中治療部
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来

※各科の専門など詳細は <http://osaka.jcho.go.jp/> でご覧になれます。
※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来にお願いします。

リウマチ科

問 整形外科外来
TEL(06)6441-5451(代)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月・水曜日)、再診(月・火・水・木・金曜日)

集中治療部 (ICU)

全室個室で、手術後(心臓外科や食道摘出などの侵襲の大きな手術や、長時間の手術、合併症のある患者さんの手術)、院内で重症になり、集中治療の必要な患者さん、救急で来院された心筋梗塞、脳卒中、ショック状態などの救急患者さんが入室します。主治医、ICU専従医、スタッフ、臨床工学技士、理学療法士などが協力して重症患者さんを治療します。

救急部

問 TEL(06)6441-5451(代)

時間内、時間外を問わず、内科プライマリケア、脳・心血管系救急、一般外傷救急、産科・小児科救急の患者さんを広く受け入れています。
各科医師との連携の上、緊急手術にも対応しています。

内視鏡センター

問 TEL(06)6441-5451(代)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX(06)6441-0512 かかりつけ医の先生専用

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域連携室 TEL(06)6441-5451(代)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

医療福祉相談室 TEL(06)6441-5451(代)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅療養を支援するため、地域医療機関や訪問看護ステーション、ケアマネージャー等と連携を取り合っています。自宅退院が困難な場合は新たな療養先の紹介も行います。また、社会福祉制度のご案内も行っています。

人間ドック・脳ドック

問 健康管理センター
TEL(06)6441-5451(代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防ならびに健康的な生活をしていただくことを目的としています。二日ドックと一日ドックを中心に、オプションを含め各種ご用意しております。詳しい内容は、健康管理センターまでお問い合わせください。

申 健康管理センター予約係 TEL(06)6441-5451(代)

問 は問い合わせ 申 は申し込み 予 は予約先を表しています

NICU(新生児集中治療室) 問 TEL(06)6441-5451(代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行い、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム かかりつけ医の先生専用

地域の登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来 問 医事課 TEL(06)6441-5451(代)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。

(診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)

(診療科) 内科、産婦人科、小児科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診 問 乳腺・内分泌外科外来

TEL(06)6441-5451(内線2319)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、

毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL(06)6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。
(受付時間 平日午後2:00～5:00)

女性がん検診 問 産婦人科外来 TEL(06)6441-5451(内線2322)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週月曜日 午後3:30～

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL(06)6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。
(受付時間 平日午後2:00～5:00)



- JR東西線
「新福島駅」下車徒歩約5分
※出口1にはエレベーター、出口2にはエスカレーターがございます。
※当院に一番近い出口3には階段しかございません。
- 京阪電車「中之島駅」下車徒歩5分
- JR環状線
「福島駅」下車徒歩10分
「野田駅」下車徒歩15分
- 阪神電車「福島駅」下車徒歩10分
- 地下鉄
千日前線「玉川駅」下車徒歩10分
- バス
56 大阪駅前 西島車庫方面(東行・西行)
「福島西通り」下車徒歩5分
「大阪福島税務署」下車約3分(駐車場側入口)
- 55 大阪駅前 鶴町四丁目方面
(路線変更しています。ご注意ください)
「堂島大橋」(東行・西行)下車約5分(53系統と同じバス停)
「堂島大橋」(北行・南行)下車約5分
※「堂島大橋」バス停は2か所ございます
- 53 大阪駅前 船津橋方面
「堂島大橋」(東行・西行)下車約5分
- タクシー JR「大阪駅」より約10分

「堂島大橋」は工事のため車両通行止(歩行者、自転車、車いすは通行可)

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)／にっけい子育て支援大賞受賞/女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞

地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院

JCHO(ジェイコー)大阪病院 信頼に応える医療

独立行政法人地域医療機能推進機構(旧 大阪厚生年金病院)

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

TEL(06)6441-5451(代表) FAX(06)6445-8900

<https://osaka.jcho.go.jp/>

この広報誌に対するご意見・ご要望は、当院広報委員会宛まで